

(別添2)

自己評価及び外部評価結果
作成日

平成 22年 7月 19日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2770400535		
法人名	港医療生活協同組合		
事業所名	グループホームしおかぜ		
サービス種類	認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護		
所在地	大阪市港区八幡屋3-5-1		
自己評価作成日	2010/6/10	評価結果市町村受理日	

【事業所基本情報】

介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	(基本情報リンク先URLを記入)
情報提供票を活用する場合	(別添情報提供票のとおり)

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人エイジコンサーン・ジャパン
所在地	大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟9階
訪問調査日	平成22年6月18日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

入居者さんの高齢化に伴い、なかなか自身で出来ない事も増えてきましたが、いつまでもその人らしく、時として喧嘩する事もありますが、『自分のことは自分です！』をモットーに日々援助しています。また近所に商店街もあるので毎日買い物に行き、道中地元の方との交流もあります。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

地下鉄中央線朝潮橋より徒歩10分程の、港医療生協が運営するグループホームである。住宅街の一角に在り、1階をデイサービス、2階を本ホームとしている。庶民的な町中に在り、入居者も地元出身の方が殆どで、昼食・夕食用の食材を午前と午後1日2回商店街まで買い物に出るという、一般の人と何ら変わらない生活の毎日である。花見や紅葉狩り、大阪城への菊見など季節の遊山も行なわれ、時には外食なども楽しんでいる。入居者も年々齢を重ね脚力・筋力も落ちてきているが、簡単に車椅子に頼らない姿勢で支援を行っており、入居者主体の「出来ない事を手助けする」という気持ちで見守っている。職員の手作りによる食事の提供で、入居者と職員と一緒に手を合わせ、「いただきます」「ご馳走様でした」と同じ食事を食する様は、正に1つの家族の様である。「入居者がいつまでも元気でいて欲しい」という管理者の言葉通り、家庭的なあたたかさが伝わってくる。看取りも経験しており、終の棲家としても安心して過ごせるホームである。